

日高町 議会だより

No.73

令和5年7月20日発行
日高町議会



《 議場を見学する子どもたち（富川小学校4年生） 》

議会6月会議..... 2p

一般質問は12人

「富川市街地拠点複合施設でまちの活性化を」

ほか..... 5p

議会6月会議は6月9日から3日間の審議日程で開かれました。12名の議員が一般質問に立ち、町政のより良いあり方について活発な議論が展開されました。

ホッカイドウ競馬振興株式会社の経営状況に関する報告、令和4年度日高町一般会計・水道事業会計等の予算繰越について、目高山脈博物館設置条例の一部改正、令和5年度日高町一般会計等の補正予算、2つの工事請負契約等について審議し可決されました。

また、議員提案による「日高町議会議員の請負の状況の公表に関する条例」、「地方財政の充実・強化に関する意見書」など4本の意見書も可決されました。

議会6月会議

町長の行政報告

富川国保診療所の閉所

令和3年3月から富川国保診療所に勤務いただいていた小沼正和所長が、一身上の都合により退職されること、富川地区にて地域医療に意欲的な民間クリニックが開院予定であったことから、去る5月26日をもって閉所しました。

6月2日に開院した「医療法人社団並木会 日高富川ファミリークリニック」は、土曜日、日曜日の診療も行うほか、町が実施する予防接種や検診業務、小中学校の学校医・老人ホームの定期診療業務を担って頂くこととなり、地域の医療機関として大いに貢献して頂けるものとして期待しているところです。

(行政報告は、内容を要約して掲載しています。)

ホッカイドウ競馬

令和4年度のホッカイドウ地方競馬特別会計収支決算は、単年度収支が33億1800万円の黒字の見通しで、10年連続の黒字となります。

令和4年度の漁業の状況

漁獲量は前年度を下回り8・8%減、漁獲高はさけ・ますの漁獲高が回復してきましたことや、各魚種の販売単価が上昇等したため、前年度を上回り14・5%増です。詳細は左記のとおりです。

○漁業の状況

令和4年12月末現在

種別\項目	水揚量	前年対比	販売額	前年対比
さけ定置網漁	593.3 t	△29.2%	1億5148万円	78.8%
かれい刺網漁	554.7 t	△20.3%	1億2222万円	77.0%
ほっけ刺網漁	7.1 t	△87.8%	81万円	△84.3%
たこ漁	271.7 t	△23.7%	2億4325万円	5.0%
つば籠漁	19.9 t	△43.3%	566万円	△31.2%
昆布漁	24.2 t	60.3%	3807万円	69.0%
ホッキ柄曳き漁	111.5 t	30.0%	4863万円	48.7%
その他	539.5 t	121.8%	2億1099万円	21.6%
合計	2121.9 t	△ 8.8%	8億2111万円	14.5%

〔参考〕 *当町の特徴的な3魚種は、各漁業の内数として計上

種別\項目	水揚量	前年対比	販売額	前年対比
さけ・ます	222.1 t	237.5%	1億1868万円	201.4%
ししゃも	0.0 t	—	0万円	—
マツカワ	12.8 t	26.7%	1075万円	37.3%

議決案件

推薦

承認

▼人権擁護委員候補者の推薦

【新任】

坂上 和敏氏（清 島）
廣瀬 芳子氏（厚賀町）

議案

原案可決

▼日高山脈博物館設置及び
管理条例の一部改正

博物館法の一部改正に伴
う改正

報告

報告済

▼ホッカイドウ競馬振興株
式会社の経営状況

▼令和4年度日高町一般会
計繰越明許費繰越計算

▼令和4年度日高町水道事
業会計予算、下水道事業会
計予算、国民健康保険病院
事業会計予算の繰越

▼放棄した債権の報告

▼日高町町史編さん委員会
設置条例の廃止

町史完成のため廃止

▼辺地に係る公共的施設の
総合整備計画の変更（庫富
辺地）

○整備計画（追加）
雪寒機械購入事業
橋梁長寿命化事業
学校給食運営・無償化事業

▼工事請負契約
令和5年度道路メン
テナンス事業橋梁長寿
命化修繕工事（黄金橋）

【工事場所】
沙流郡日高町字三岩
地内

【工事の概要】
橋長 L 1199・0 m
総幅員 W 116・30 m
路面切削・橋面防水工
A 11539 m²

【工期】
契約締結日の翌日から
令和5年11月30日まで

【契約金額】
8250万円
【契約の相手方】
磯田組・武田 特定
建設工事共同企業体

令和5年度交通安全対
策事業町道15号線歩道
整備工事（改良）

【工事場所】
沙流郡日高町字松風
町地内

【工事の概要】
道路土工延長
L 11514・7 m
排水構造物工
L 1117 m
舗装工
A 11271 m²

【工期】
契約締結日の翌日から
令和5年11月30日まで

【契約金額】
5104万円
【契約の相手方】
登建設工業株式会社

◆令和5年度補正予算

	補正額	歳入歳出総額
一般会計（第2号）	8143万円増	111億1868万円
水道事業会計（第2号）	370万円増	3億5941万円

●主な内容

（一般会計）

共同水道維持管理業務委託増	370万円
日高町価格高騰緊急支援給付金事業	6600万円
（水道会計）	
〔収益的支出〕共同水道管理費修繕費増	370万円



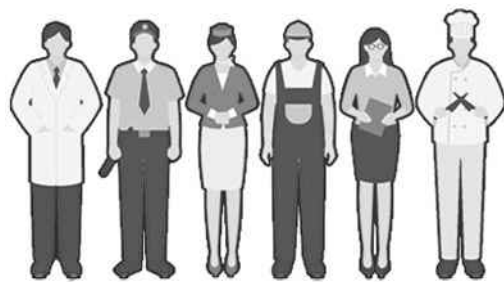
発 委

原案可決

▼日高町議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定

(提出者) 議会運営委員長

地方自治法の一部改正に伴う制定



発 議

原案可決

▼義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、「30人以下学級」など教育予算確保・拡充と就学保障の実現に向けた意見書

(提出者)

高橋 克徳 議員

▼2023年度北海道最低賃金改正等に関する意見書

(提出者)

堂前 保志 議員

▼道教委「これからの高校づくりに関する指針」を見直しすべての子どもにゆたかな学びを保障する高校教育を求める意見書

(提出者)

高橋 克徳 議員

▼地方財政の充実・強化に関する意見書

(提出者)

堂前 保志 議員

意見書

可決した意見書は関係機関に送付しました。
(内容は要約しています。)

■義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、「30人以下学級」など教育予算確保・拡充と就学保障の実現に向けた意見書の提出について

原案可決 (提出者) 高橋 克徳 議員

義務教育費国庫負担制度は、地方自治体の財政状況に左右されずに教職員を安定的に確保するために、教職員の給与の一部を国が負担する制度です。この制度の国の負担率が2006年に1/2から1/3に変更されました。教育の機会均等を確保するためにも、義務教育費国庫負担制度を堅持し、義務教育費を無償に、少なくとも、国の負担率を1/2へと復元されるよう要請します。

また、30人以下学級の早期実現に向けた小学校1年生～中学校3年生の学級編制標準の順次改訂、各費用の保護者負担解消や、奨学金制度等の更なる拡大、就学補償の充実に向け、十分な予算を確保するよう要請します。

■2023年度北海道最低賃金改正等に関する意見書

原案可決 (提出者) 堂前 保志 議員

北海道労働局及び北海道地方最低賃金審議会においては、令和5年度の北海道最低賃金の改正に当たり、設定する最低賃金を経験豊富な労働者の時間額が道内高卒初任給(時間額1,054円)を下回らない水準にすること、公正取引を促す「パートナーシップ構築宣言」の宣言企業拡大を進めると同時に、厚生労働省の業務改善助成金など各種助成金の利用を促進し、最低賃金の大幅引き上げを図ることを強く要望します。

■道教委「これからの高校づくりに関する指針」を見直しすべての子どもにゆたかな学びを保障する高校教育を求める意見書

原案可決 (提出者) 高橋 克徳 議員

道教委の指針に基づき公立高校の統廃合が進み、公立高校のない市町村が増加しています。地元の高校を奪われた子どもたちは、遠距離通学や下宿生活等を余儀なくされ、精神的・身体的な負担が増大するとともに、保護者の経済的負担が大きくなっています。

指針の見直し、遠距離通学費等補助制度の年限を撤廃すること、地域合同総合高校の設置など、ゆたかな高等教育を実現するため検討を求めます。

■地方財政の充実・強化に関する意見書

原案可決 (提出者) 堂前 保志 議員

地方公共団体には、急激な少子・高齢化に伴い多岐にわたる役割が求められていますが、人員不足であり、さらに新型コロナウイルスや多発する大規模災害への対策にも迫られています。これらに対応するため、十分な地方一般財源の確保、人材確保の取り組みへの財政措置、正規職員としての就労を希望する非正規職員の正規化、会計年度任用職員の雇用安定を促すための支援策を講じる地方交付税の財源保障機能・財政調整機能の強化などを求めます。

ここが聞きたい 一般質問



梅木 聡 議員

『富川市街地拠点複合施設でまちの活性化を』 『官民共助による防災対策は』

【複合施設】

問 複合施設の主な具体的利用及び事業費内訳は、

答 下記の図及び表のとおりです。

問 キッズホール・工房があります。具体的などのようなコーナーですか。

答 キッズコーナーは就学前の幼児が遊ぶコーナーとして、また、工房は調理室として利用を計画しています。

問 富川公会堂・事務所を含む建物全体を閉鎖予定ですが、現在、投票所や避難所に指定されています。閉鎖後、それらの業務の扱いはどのようになりますか。

答 複合施設に移ります。投票所は、投票区の見直しも検討予定です。

《ふれあいホール》

富川公会堂に代わる施設。町民の日常的な利用を目的に休憩場を設置。200人規模の会議・研修が可能な広さで、絵画・書道等の展示や小規模のコンサートなどを想定して作られる。

《多目的ホール》

富川青少年会館に代わる施設。イベント会場として利用可能。バレーボールとバドミントンのコート（各1面）があり、体操や運動遊びが楽しめる。

《行政エリア》

水・くらしサービスセンターの窓口業務

《交通エリア》

バス待合所としてトイレや授乳室も併設
バス乗降場には庇を設置

《観光エリア》

観光情報の発信や特産品の販売
商工観光課が担当

整備事業費 約24億円の財源内訳

都市再生整備計画事業補助金	6億5千万円
地域広域公共交通・ミナ整備交付金	5千万円
森林環境譲与税	3千万円
合併特例債	16億7千万円
合計	24億円

● 最大で約5億6千万円(20年償還)※が町の持ち出し金となる
※ 合併特例債(16億7千万円+利息)×30%

問 完成後のビジョンは。

答 単なるコミュニティ施設としてではなく、複合施設として街の中心施設となるよう考えています。また、町民の方のアイディアなども取り入れ、賑わいのあるまちづくりを目指します。

【防災対策】

問 ハザードマップでは居住地の浸水深がわかりません。自主防災組織へ詳細な資料の提供は。

答 確認し、資料があれば提供します。

問 災害時に防災マスターと連携して避難者支援や避難所運営支援などの活動を確立するため、日高西部防災マスター協議会と協議すべきでないでしょうか。

答 自主防災組織の中に防災マスターもおりますので、その中で検討します。必要であれば協議会とも協議したいと思えます。



工藤 守弘 議員

『太陽光発電事業に規制を』
『日高町グループ制の見直しを』
『町職員の人事評価制度の課題は』

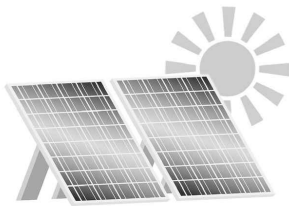
【太陽光発電事業】

太陽光発電事業は全国的に導入が進んでい

ます。一方で事業の実施に伴い、土砂の流出や景観への影響等の問題が生じる事例が増えています。当町における太陽光発電事業の指針等の策定について伺います。

答

国は脱炭素社会へ向け、民間企業や地方自治体等が、屋根や駐車場に太陽光発電を設置し、その電力を建物内で消費する、いわゆる自家消費型の太陽光発電の導入等を推進しており、



身近で導入しやすい再生可能エネルギーとして期待されています。

その一方で太陽光発電の設置による自然破壊・景観悪化等の問題も取り沙汰されています。太陽光発電等の適正な設置と自然環境との調和を図るため、当町において一定のルール作りは必要だと考えていますので、早急に検討します。

【日高町グループ制の運用】

事務事業の執行体制及び課内の協力体制の現況はどうなっているか。

答

新たな事務事業や突発的な事業を各課・グループ内で調整し、事務の執行に当たっていますが、事務配分や繁閑の調整は十分でないと考えています。

問

課内の意思決定の現況はどうなっているか。

答

課長とグループリーダー又はサブリーダー等が迅速に決定していると考えています。

問

課長及び参事によるリーダーシップは発揮されているか。

答

新たな業務や住民ニーズの多様化、グループリーダーを課長が兼務するなど負担も増えており、十分目的が達成されているとは言えない部分もあると考えています。

問

町民にわかりやすい組織体制、責任ある業務を進めていくために職員編制を係制へ戻し、更なる行政サービスの向上を図るためにも、見直しを行ってはどうか。

答

町民の方にわかりにくく、と言われますが、グループ制を導入して十数年経っています。これから定

年延長や再任用などがありますので、それらも含めて最適な体制を検討したいと考えています。

【町職員の人事評価】

問

平成28年4月から導入している人事評価制度の効果と課題について伺います。

答

年度当初に個人目標を立て、評価者の面談による目標達成に向けた取組を通じて効果的な人材育成が行えると考えています。

また、面談を通じて所属職員とのコミュニケーションや仕事上の悩みなどを聞く機会にもなり、課内を円

滑に運営するツールにもなっていると考えます。

今後の課題は、制度導入当初から評価の公平性や納得性の確保、さらに評価におけるバラツキや甘辛を少なくしていくことです。引き続き研修などを通じて課題の解消を図りたいと考えています。





互野 利夫議員

『令和5年度執行方針の実施状況は』

【地域産業の推進】

問 水田活用の直接支払交付金について伺います。

答 従来は水田に水張りをすることで交付金が5年間支給されてきましたが、昨年からの制度の見直しと畑地化促進事業が導入されました。畑地化は1反14万円が支給され、その後5年間だけ1反2万円となりますが、それ以降の継続は不明ですし、従来の転作交付金には戻りません。

現在、日高町の農家は転作交付金と畑地化の両制度で要望中です。

問 日高地区は95%が森林ですが、林業振興の担当者が不在です。対応は。

答 本庁には林務専門士と職員の2名、総合支所は兼務で職員1名を配置し、沙流川森林組合の協力も得ながら進めます。

問 日高産ブドウのワインとアロニアの活用は。

答 アロニアは推奨品として認定しており、ワインは販売生産に繋がるようであれば事業者と協議したいと考えています。

問 日高地区国道沿いの花壇が整備されていますか。管理はどのようになっていますか。

答 道の駅周辺は町の管理で、その他は自治会が担当していました。しかし、自治会で管理が難しくなっ

てきたため、本来の管理者の開発局へ管理権限を返却する予定です。

問 高原荘改修の防衛補助金は要望していますか。

答 4月に行っており、可能性はあるようなので今後とも進めていきます。

問 先日開催された国立公園化に関するシンポジウムの中で、富川高校生から「日高山脈固有の動植物を交流サイトで発信すべき」との意見がありましたか、どのように考えますか。

答 いかんにかPRするか様々に意見を聞き、活用させて頂きたいです。

【生活基盤整備】

問 都市計画マスタープランに設定されている地域と、計画導入のメリット、

デメリットは。

答 地域は富川地区と門別地区の一部です。

問 今年度の日高地区の道路等の整備は。

答 15号線の車道・歩道整備、橋梁長寿命化で黄金橋・ペンケ5号橋・新川5号橋を予定しています。

【自主財源の確保】

問 町税等の滞納に対する制限措置に関する条例、債権管理条例、町営住宅条例の遵守の考え方は。

答 関係条例により債権管理会議を開催し、滞納

案件の協議を行っています。

町営住宅料は「3ヶ月以上滞納すると退居を命ずることができ」となっていますが、滞納者と個人面談をし、様々な事情を勘案した結果、明渡し請求ができない状況です。

問 執行側は条例を遂行する義務があるのでないですか。

答 明渡し請求ができるからといって機械的にできるものでなく、各種事情を考慮しケースバイケースで行っています。

問 他の町営住宅入居者・持家の方・民間借家の方との均衡はどのように考えますか。

答 可能な限り均衡を図るよう、日々滞納者と折衝を重ね、判断します。





白石 典昭議員

『巨大地震に備えた津波避難対策緊急事業計画は』 『職員採用試験等の見直しを』

【津波避難対策】

問 富川市街地複合施設に避難施設を整備する考えはないか。

答 建設予定地は津波浸水予測の範囲外ですが、避難施設として非常用電源を整備する予定です。

問 日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震では、道内で39市町に津波が到達するとされている。該当市町で津波避難タワーを計画している自治体はあるか。



また、当町での建設の予定の有無を伺いたい。

答 計画している自治体はありません。当町でも津波避難タワーを含めた避難施設等を検討していますが、平坦の海岸線が続いているため設置数の問題もあり、大きな課題と考えています。

問 技術職員を除いた現在在籍している一般事務職員のうち、日高管内町職員採用資格試験を経て採用された人数と、社会人経験者を対象とした町の一般事務職員採用試験で採用された人数を伺いたい。

答 現在在職中の職員は、大半が日高管内町職員採用資格試験により採用されています。町村会試験と

町単独採用試験別に管理していないため、内訳はお答えできません。

問 また、令和2年度以降の社会人経験者採用試験により採用した職員は14名です。社会人経験者を対象とした一般事務職員採用試験を行う場合、一切の縁故の推薦、また有力者の意見等を聞くべきはありませんか。あくまでも試験の成績と、高校や大学等の発行した成績証明の結果を参考にすべきです。

更に、町民へ新聞・町広報等に折り込みを入れ、なぜ採用試験を行うかを説明し、町民全体に周知を行うべきではないのか。一般事務職員の社会人枠の採用はしない方が良く考えるが町としての考えは。

答 管内の職員採用試験だけに限りますと、新卒の受験人数が町の希望している採用人数を下回っているのが現状のため、新卒で足りない分は社会人枠として採用しています。様々な社会経験を積んだ多彩な人材を確保するのは、一般企業でも役所でも同じです。

職員は年齢構成のバランスもあるため、新卒の若い職員ももちろん必要です。社会人枠はその若い人達で足りない人員を補充する目的もありますし、経験を積んで様々なスキルを持った新たな職員を採用する目的もあります。

国家公務員採用試験では年齢制限の撤廃が進んでいるとのこと、今まさに、そのようにして人員を確保しています。終身雇用の時代ではないのです。町としても経験を積んでいる方であれば、年齢に関係なく活躍して頂ける人材と思います。





西尾 英俊 議員

『日高町の基幹産業支援は』

【農業・畜産・林業支援】

問 肥料や飼料等の高騰により生産者の経営は厳しいものがあるが、町として農業・畜産業への支援は。

答 肥料や飼料等の高騰は高止まりの状況が続いており、国や道も経営安定化に向けた施策の公表をしていますので、それらの動きと合わせ必要な支援について対応します。

また、酪農ヘルパー利用組合補助事業なども継続して実施します。

問 林業の担い手確保と多能工育成は。

答 国において林業労働力の確保の推進に関する基本方針を改正し、道においても伐採や造林などの複数の作業に対応できる多能工の育成を行っています。特に女性が活躍しやすい環境整備の基本計画を作成しています。町として関連事業は計画していませんが、参考とします。

【漁業支援・漁港整備】

問 海水温上昇による漁業被害の実態調査は。

答 令和3年から影響調査を行っています。海水温上昇が原因か解明されていません。門別地区の被害状況は調査を継続中です。



問 長期的な漁業者への支援振興策は。

答 各種放流事業への支援や、近代化資金利子補助、漁業者漁業用具整備事業補助、国や道が行う経営安定支援事業など、それらに繋がる支援を行います。

問 富浜・厚賀漁港の堆砂除去及び富浜漁港における整備の進捗状況は。

答 富浜漁港の拡張工事を含めて当初の予定期間が大幅に過ぎていたため、北海道には要望を続けていますが、最終的には国の予算頼みの部分があります。引き続き当初の計画どおり、可能な限り早急に要望を続けていきたいと思えます。

また、港の出入り口、特に富浜漁港は砂が堆積して漁船の航行に実際支障があり、船底が砂に引っかかって被害が出た事例がありました。厚賀も同じことが起こる可能性があります。砂の堆積に海流が関係しているのであれば、防波堤の長さを変える対応も必要です。道が根本的な対策を取る必要があると判断した場合、漁協と一緒に要望をしていく考えです。

問 取る漁業から育てる漁業に力を入れては。

答 栽培漁業について、現在ウニは実証実験中であり、ナマコは一定程度結果が出たと聞いています。最近シシャモが不漁ですが、新たな魚種の試験結果が一定の成果が出て、町の前浜で新たな栽培漁業として成立するのであれば、支援していきたいです。

ホッキの稚貝やマツカワなどの放流事業と同じように1つの産業となれるよう、漁業組合と一緒に事業として今後の規模等も考えたいと思っています。



井上 義生 議員

『汚水処理とし尿・汚泥処理は』 『乳幼児の予防接種は』

【汚水処理】

問 富川浄化センターの汚水処理量の推移と、汚泥の処理量の推移は。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
汚水処理量	575,404m ³	534,032m ³	561,667m ³	565,009m ³
汚泥処理量	114t	437t	417t	409t

また、胆振東部日高西部衛生組合に搬入された、し尿・汚泥量は。

答 左記表のとおりです。

問 門別浄化センターの汚水処理を富川浄化センターに集約する理由と工事費、集約後の維持管理費は。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
し尿量(くみ取り)	1,601t	1,536t	1,527t	1,521t
汚泥量(浄化槽)	1,260t	1,229t	1,171t	1,189t

答 門別浄化センターは供用開始より27年が経過し、施設改修及び機器更新費用に約6億1000万円かかります。

門別浄化センターの計画汚水量は富川浄化センター施設の余裕分以下で、富川浄化センターへ集約することでコストを削減できます。工事費は総額8億5000万円(内訳/工事費・約4億7000万円、門別浄

化センター解体費・約3億8000万円)、補助率は50%です。また、集約後の維持管理費は年間約1500万円の減額の見込みです。

問 し尿処理を苦小牧市勇払下水処理センターへ集約する計画は。

答 スケジュールは左表のとおりです。安平町、厚真町、むかわ町の下水汚泥、衛生組合のし尿等及び苦小牧市のし尿等を苦小牧

年度	内容
令和4年度	苦小牧市にて汚泥集約基本計画の策定
令和5年度	下水道事業の計画変更
令和6年度	基本設計の策定
令和7～8年度	実施設計策定
令和9～令和13年度	建設工事開始
令和14年度	供用開始

問 財政的負担の軽減のため、し尿等の投入施設を建設予定です。

答 統合後も富川浄化センターの計画処理量は余裕があり、統合・集約は可能ですが、し尿を直接投入するためには受け入れ施設を富川浄化センターに新設しなければならず、工事費用は最低でも6億円と試算されています。

また、し尿処理は苦小牧市を拠点とした広域化・共同化事業の費用負担が具体的に示されていないため、現段階で比較検討はできていません。今後、人口減に

伴いし尿等の収集量の減少が見込まれること、苦小牧市の広域化・共同化事業に参加しなかった場合でも既存施設の解体費用等が発生することから、広域化・共同化事業の計画を考察しながら検討する考えです。

問 当町では乳幼児の予防接種をする際、町内在住者の里帰りであれば町外からの接種も対応しているが、町外から日高町に里帰りの場合対応していない。後者のケースであっても対応し

てはどうか。

答 町内の医療機関と調整し、今年度から町内で里帰り接種を希望された方に対応できるよう、体制を整えました。

ここが聞きたい 一般質問



渡部 力議員

『沙流川パークゴルフ場の運営は』 『バスの運行は』

【沙流川パークゴルフ場】

問 開催期間はどのようになっていくか。

答 例年4月28日頃から10月16日頃までです。

問 門別地区や平取地区に比べて1ヶ月以上短いのですが、その理由は。

答 日高地区では観光施設という位置付けであるため、キャンプ場・パークゴルフ場が閑散期となり、従業員がスキー場の準備に入ることから、今の開催期間になっています。

問 パークゴルフ協会メンバーから「片付け等の協力をするので開催期間の延長をお願いしたい」との声がありました。どのようにしようか。

答 現時点では、期間の延長は難しいと考えます。



問 利用料金は平成20年の行政改革で、他の施設も含めて検討され設定しています。

答 しかし、現況を踏まえながら全体の料金設定を考えていく必要があるとも考えています。例として、新型コロナウイルス感染症の影響で閉鎖した時は、その分を料金から差し引いたり、団体利用割引等、教育委員会の中でも様々な検討を重ねていきます。

問 沙流川パークゴルフ場の公認コースを外すことにより、現在約410万円かかっている経費を半分程度にできるのではないかと考えています。

答 公認を返上することは可能ではあると考えます。人件費の縮小等による経費の削減も検討の余地があると考えます。

問 利用料金の値下げの見直しはできないか。

【バスの運行】

問 免許証自主返納者への手当は。

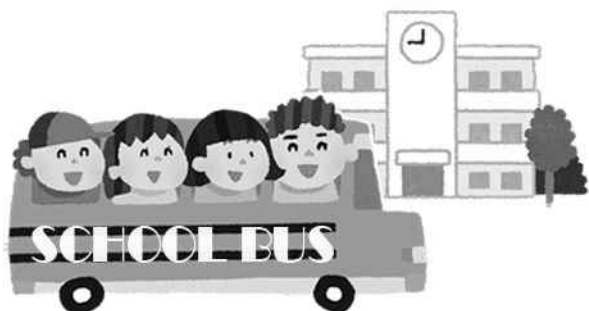
答 現在、具体的には検討はされていませんが、今後検討の必要がある事項だと考えています。

問 バス利用の管理を一本化できないか。

答 高齢者の移動方法の確保は近々の課題と捉えているため、日高地域公共交通活性化協議会を開き、今年度をかけて協議していきます。

問 駒丘地区の中学生のため、冬期間だけでも小学校のスクールバスに中学生を混乗できないか。

答 町の通学バス運行に関する条例により『スクールバスを利用できる対象は、小学校の場合は4km以上、中学校の場合は6km以上』とされているため、現在は規定に沿った対応となつていますが、今後の検討課題と捉えています。





議員 守 薦

『とねっこの湯入浴者増加対策は』 『生活維持路線事業等の再編と検討は』

【とねっこの湯】

問 入浴者増加対策の検討は行っているのか。

答 委託業者と協力し、新型コロナウイルス（以下「新型コロナウイルス」）の感染状況を考慮しながら有効な対策を検討しています。

問 地域住民からレストランの再開要望がありますが、住民サービスの観点から早く再開すべきと考えますが、再開する予定は。

答 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からお弁当の販売を行っています。委託業者に確認したところ、新型コロナウイルス感染状況や人員確保・収益が見込めないなどの要因から、再開は難しい状況とのことでした。

今後、再開に向けて協議を続けます。

問 「温泉バス運行及び車両管理業務」の委託契約年月と、温泉バスの現在の契約期間後の運行はどのようなになっていますか。

答 委託契約期間は、令和5年9月30日までです。また、町内のデマンドバスの運行路線等の見直しを進める中で、温泉バス運行も含めて検討する予定です。

令和5年10月から当面の間は一部路線の見直しを行い、事業を続ける考えです。

問 【生活路線維持事業等】市街地循環バスについて、門別地区3市街地のみを急行スタイルで繋ぎ、別の地域の方はデマンドバス（予約運行式）やハイヤー事業者と連携し、市街地間の移動をスピードアップすることにより、利便性が向上するのではないかと考えます。

答 また、利便性に配慮しながら、必要な時だけ運行していくことは、経費削減が可能となると思いますが、町としてどのように考えますか。

第1回地域公共交通活性化協議会の議案にて、

「門別地区はデマンドバス・温泉バス・スクールバスが並行して運行しているため、経費面から非効率的な運行体制」とされていまして、町としても改善が必要と考えています。

そのため、町営バスの一元化に向けて協議を実施し、早急に検討すべきと考え、地域公共交通計画の作成を決定しました。



▲ 現在運行中の温泉バス

問 富浜地域の住人から、国保病院に面会・通院する場合、公共交通利用が難しく、ハイヤーを利用すると一往復7〜8千円程度かかり、年金生活者などには重たい負担となっているという話を聞きました。循環バス・デマンドバス運行またはハイヤー助成などの対策の検討はできないか。

答 門別地区では、住宅から国道までの距離が離れている方が多く、中には長距離を歩くのが困難な高齢者の方などが多くいます。今後、そのような方の増加が見込まれるため、全体のバス運行計画も考慮し、支援サービスや交通手段の確保について検討が必要と考えています。



▲ 門別温泉とねっこの湯



小園 暁子 議員

『小・中学校教育の現状は』

『令和5年度一般会計予算「附帯決議」への対応は』

『乳製品の消費拡大を』

【小・中学校教員】

問 新卒教員の人数と担任している学年は。

答 中学校では3名採用し、内2名は3学年の副担任、1名は特別支援学級の副担任です。

問 ICT、プログラミング等の活用と対面授業とのバランスは。

答 全ての小中学校でタブレットや電子黒板などを使い、画像や動画を活用

しているため、授業での使用頻度も高くなっています。

プログラミング作成学習は

基礎的、技術的な指導が行われていません。対面授業は従前どおりです。今後は学級閉鎖時に、オンライン授業を併用していきます。

問 今年度の教職員研修の回数・講師等の予定は。

答 北海道立教育研究所や北海道教育委員会等が主催する研修が、約160

予定されています。

自主的な参加が多いため参加数は捉えていません。講師は大学教授、准

教授、指導主事にお願ひしています。

【附帯決議】

問 議会3月会議では富川市街地活性化事業の予算を議決し、同会議で「可能な限り事業規模の見直しを求める」との附帯決議も可決されました。どのような形で反映されますか。

答 資材が高騰しています。が、予算枠の事業費を超えないというのが基本です。同時に自主財源が多くなり、仮に事業規模が拡大したときは、外構工事を見直す

【乳製品の消費量】

問 酪農家への支援対策は。

答 コロナ禍による消費減少、飼料等の高騰で厳しい状況が続いています。北海道は生産量が多いため、関係機関が消費拡大のPRを行っています。

酪農ヘルパー利用組合補助事業、乳牛検定補助事業、生乳細菌検査機導入補助事業等、国や北海道の施策に着目しながら近い将来予測される食糧難、食糧自給率向上のためにも努力して参ります。

問 学校の長期休業の際、牛乳の消費量が減ってしまうことが全道的な問題になっています。子どもたちの栄養面への対応を考えるべきでは。

答 登校日と同様の対応をするのであれば、80人の子どもの牛乳を配ることとなります。人手が必要であり、衛生面の観点から見ても困難と思われま

問 生徒に引換券を渡し、食品店に牛乳の配付の協力をお願いしてはどうか。今後検討します。

答 登校日と同様の対応をするのであれば、80人の子どもの牛乳を配ることとなります。人手が必要であり、衛生面の観点から見ても困難と思われま





堂前 保志 議員

『移住定住の推進と空き家対策を』 『マイナンバーカードの普及、利用促進は』

【移住定住の推進】

問 富川南ニュータウンは全区画完成しましたが、今後の予定は。

答 現在分譲できるほどの町有地はなく、土地を購入して造成すると多額になるため、考えていません。

問 我が町は道央圏に近く、交通もそれほど不便ではない。他自治体ではHPホームページも分かり易く、移住推進施策として住宅補助を行っています。今後は、今後行う考えは。

答 道央圏に近い優位性を生かしていないと認識しています。移住者の多い町は移住者目線で情報発信を行っており、様々な優遇制度もあります。宅地分譲は時間を要しますので、賃貸補助の方が現実的と考えます。



▲ 日高地区の移住体験ハウス

問 今後どのように移住定住事業へ臨むのか。

答 基本的に空き家問題と移住はリンクするとう認識です。宅地を分譲しう認識です。宅地を分譲しう認識です。宅地を分譲しう認識です。

空き家を有効活用するために情報提供を図り、インセンティブも考えていきたい。日高地区の移住生活体験事業は交流事業として一定の成果があり、門別地区は立ち遅れているので、他自治体を参考にしながら検討を進めます。

【空き家対策】

問 空き家バンクへの取り組みは。

答 北海道空き家バンクへは未登録ですが、町のHPホームページでのお知らせや、空き家調査を日高地区だけではなく門別地区でも実施することが現実的と考えます。

問 今後は民間の空き家をどう考えるか、また、移住希望者への長期的な支援などを検討していきます。

今後は民間の空き家をどう考えるか、また、移住希望者への長期的な支援などを検討していきます。

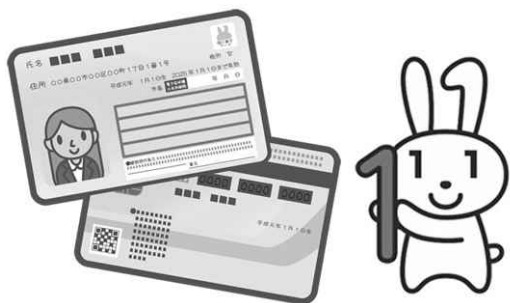
【マイナンバーカード】

問 紙の保険証が廃止される予定ですが、施設あるいは医療機関に長期入院されている方へのサポート体制は。

答 ご自身で意思判断できない方をどうするか、施設の職員のご協力も必要となりますので、苦慮しています。

問 マイナポイントが誤って他人に付与されるとい問題が発生しています。きちんとログアウトしたかどうかの確認は。

答 基本的にログアウトしてからの方が手続きをするというルールで行っており、今のところ当町では誤りはありません。本庁をはじめ他の窓口でも、必ずログアウトしてからの方が手続されていると捉えています。





高橋 克徳 議員

『自治体DXの取り組みは』 『社会福祉協議会への支援体制は』

デジタルトランスフォーメーション

【自治体DX】

問 DXは行政改革の一部であると思いますが、新たに推進室を設置した理由は。

答 令和2年12月に「デジタル社会の実現に向けた基本方針」が国で決定され、業務の効率化を図り、行政サービスのデジタル技術やデータを活用して住民の利便性を向上させるため、企画立案・調整等を図る部署が必要と考えたものです。

問 DXを導入しようとしている業務は。

答 本年5月に開催された課長会議において日高町DX推進計画(案)の概要を説明し、7月に日高町DX推進計画を策定、部署毎のヒアリングを行い、導入する業務を検討します。

問 業務推進についての予算付けは。

答 DX関連で予算付けが必要な場合は、補正予算で対応します。

問 専門職員やスペシャリストの確保は。

答 専門職員は必要と考えますが、現在採用の予定はありません。研修を実施し、DXについての理解を全職員が深めることが大切だと考えます。

【ミッション・ビジョン・バリュー】

頭文字を取って「MVV」とも表記される。

- M(ミッション)…組織が社会に対して成すべきこと
- V(ビジョン)…目標、あるべき姿
- V(バリュー)…組織の構成員が具体的にやるべきこと

問 また、採用ではなく、国や事業所からの派遣も考えています。

答 デジタル庁の掲げるミッション・ビジョン・バリューの取り組みは、推進計画策定後、研修、役場内検討組織を設立しDX推進の方針について共通認識を深めて参ります。

問 デジタル庁の掲げるミッション・ビジョン・バリューの取り組みは、推進計画策定後、研修、役場内検討組織を設立しDX推進の方針について共通認識を深めて参ります。

【社会福祉協議会】

問 収入は各種補助金と町民からの寄付金、事業収入等がありますが、他町の社会福祉協議会では、町民に会費負担をお願いしているケースもあります。当町ではどうなっていますか。

答 昨年度の収入源は、各種補助金、事業受託金、寄付金、介護保険収入であり、会費負担はありません。

問 会費負担について町政懇談会などで、理解を求めているかどうか。

答 ハードルが高い事項とは思いますが、各自治会に説明し理解を求めたいと思います。

問 高齢者事業団に対する基本的な考えは。

答 高齢者が働くことを通じて生き甲斐を得るとともに、地域社会の活性化に貢献する団体であると考えています。

問 事業推進型の社会福祉協議会が各地で取り組まれているが、当町での取り組みと支援体制は。

答 地域福祉の推進を図ることを目的に、各種事業を展開しており、町の支援としては法人運営に係る人件費、ふれあいセンター

【社会福祉協議会】

民間の社会福祉活動を推進することを掲げた営利を目的としない民間組織で、1951年に制定された社会福祉事業法に基づき設置されており、地域の特性を踏まえ創意工夫をこらした様々な事業を行っている。

運営費・ホームヘルプサービス事業への補助などで活動を支援しています。



真壁 悦夫議員

『公営住宅の運営は』
『合葬墓の早期建設を』
『学校教育の現状は』

【公営住宅の家賃】

町内4地区の公営住宅の最低家賃・最高家賃は、それぞれいくらですか。

答

左表の通りです。

町内公営住宅の家賃比較

	最高家賃	最低家賃
富川地区	7万円	8,500円
門別地区	7万円	6,100円
厚賀地区	7万円	9,500円
日高地区	8万5,200円	9,200円

答

せん。

保証人の債務として納入された記録はありません。

問

過去に保証人が居住者に代わって家賃を払った例は何件ありますか。

問

次の理由から、町は公営住宅入居に当たって、入居手続きの要件から保証人の条項を無くすべきであると考えます。

①公営住宅の入居を希望する方々が入居申し込みの際に保証人を探すことで苦心している

②保証人の機能が長年に渡り全く果たされていない

③民法改正で、国も公営住宅への入居に際して保証人を確保する前提を転換すべきとしている

答 町としては民法改正に従い、保証人の債務の極度額を家賃3ヶ月分に設定しており、保証人を機能させようと考えています。

問

『合葬墓』その後の計画の進捗状況と工程表の作成及び工事の詳細を伺います。

答

業者から設計費と建設費が同額になると回答がありました。設計費を余りかけずに自前での設計を検討中です。建設場所は門別本町の町営旭ヶ丘霊園の敷地内の予定です。



今後の課題は、合葬墓の利用可能な範囲を過去に町民であった人も可能にするのか、もっと対象を厳しく選ぶのか、検討していきたいと考えます。

設計の問題が解決すれば工期は長期にわたらないと思います。発注できる態勢が整い次第、建設に取りかかる予定です。

【コロナ禍の学校教育】

問

コロナ禍で小中学校のいじめや、不登校者数の変化はありましたか。また、それらの公表と対策はどのような形になっていますか。

答

いじめ、不登校児童生徒は一定数いると認識していますが、新型コロナウイルス感染症を起因としての変化はありません。件数を公表

問

児童・生徒に対する生理的の貧困問題の対策は、いじめを生まない・しない態度の育成、不登校を生まない環境づくりが大事と考えています。

答

トイレの個室に生理用品を備え付けるスペースの確保や、補充・管理法などを小中学校と調整し、設置を進めています。



3月第2回会議

令和5年3月29日

議案

原案可決

▼工事請負契約の一部変更
令和4年度第14次第224号 町道3号の沢線道路災害復旧工事

【工事の概要】

【工期】

変更前：契約締結日の翌日から
令和5年3月31日まで
変更後：令和5年1月25日から
令和5年10月31日まで
【契約金額】
変更前：9240万円
変更後：1億334万5千円

◆令和4年度補正予算

補正額 歳入歳出総額
一般会計 (第15号) 854万円増 130億3356万円

●主な内容

有害鳥獣捕獲奨励金増 480万円
門別地区冷凍庫管理報酬費減 △77万円
エソシカ処理業務委託増 462万円

4月会議

令和5年4月27日

町長の行政報告

中央競馬GIレース

4月2日に阪神競馬場で開催の「第67回大阪杯」にて、クラウン日高牧場生産のジャックドル号が一度も先頭を譲らず、GIレース初優勝を果たしました。

ホッカイドウ競馬

4月19日に門別競馬場にて、4年ぶりに入場制限等を設けない通常開催でスタートしました。

開催期間は11月9日までを予定し、11月3日には大井競馬場と連携のもと「第4回JBC2歳優駿（JpnⅢ）」が開催されます。

本年度は門別競馬場厩舎等の施設改修が始まりますので、更なる御支援と御協力をお願い申し上げます。

（行政報告は、内容を要約して掲載しています。）

◆令和4年度補正予算

補正額 歳入歳出総額
一般会計 (第16号) 1億1327万円減 129億2029万円

●主な内容

感染症対策費減 △1492万円
現年単独災害復旧工事減 △700万円
現年補助災害復旧工事減 △8360万円

報告

▼専決処分報告

報告済



議案

原案可決

▼日高町国民健康保険税率の一部改正

改正の主な内容

	改正前	改正後
課税限度額の引き上げ 後期高齢者支援金等課税額 ※基礎控除額・介護付金課税額は変更なし	20万円	22万円
低所得者に係る軽減判定所得の引上げ 5割軽減対象世帯の所得算定 2割軽減対象世帯の所得算定	28万5千円 52万円	29万円 53万5千円

▼日高町立富川国民健康保険診療所設置条例廃止
富川国民健康保険診療所閉所による設置条例の廃止

▼議会の議決に付すべき重要な公の施設の利用又は廃止に関する条例の一部改正
富川国民健康保険診療所の項削除

▼土地の取得

富川市街地活性化事業土地複合施設整備

○地番

沙流郡日高町富川北3丁目166番7外13筆

○現況地目 宅地

○取得面積 1方4048.71m

○雪寒機械除雪（トイザ）の取得

○取得価格 2069万円

○取得先

コマツカスタマーサポート株式会社
北海道カンパニー 苫小牧支店

▼日高町税条例の一部改正

森林環境税の導入及び軽自動車税の環境性能別・種別割の改正に伴う改正

◆令和5年度補正予算

補正額 歳入歳出総額
一般会計 (第1号) 3725万円増 110億3725万円

●主な内容

産業振興基金積立金増 300万円
感染症対策費増 810万円
スポーツセンター
屋外階段更新工事 2200万円

議案等賛否一覧表

(賛否が分かれた議案等のみ掲載、掲載されていない議案等は全会一致で可決しています。)

会 議 名	提 出 者	議 案 名	議 決 結 果	議員名														
				高橋克徳	堂前保志	井上義生	渡部力	薦守昭	白石典昭	小園暁子	梅木聡	互野利夫	工藤守弘	眞壁悦夫	西尾英俊	菊地日出夫	神保一哉	
4 月 会 議	町 長	土地取得について (富川市街地活性化事業土地複合施設整備)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	×	○	×	※議長
		日高町国民健康保険税条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 退：退席

※議長は表決権がない（可否同数の場合は議長に採決権が認められる）

● 議会のうごき ●

- 【4月】
 - 24日 全員協議会
 - 27日 議会運営委員会、議会4月会議、笠松町議会行政視察
- 【5月】
 - 29日 議会運営委員会、全員協議会
- 【6月】
 - 5日 議会運営委員会
 - 9日 議会6月会議（1日目）
 - 12日 議会6月会議（2日目）
 - 13日 議会6月会議（3日目）
- 【7月】
 - 4日 北海道町村議会議員研修会〔札幌市〕
 - 5日 議会運営委員会、議会7月会議、全員協議会、えりも町議会行政視察

委員会活動

- 総務・民生常任委員会
6月5日 所管事務調査
- 広報広聴常任委員会
6月12日、6月30日、7月5日 議会だより

一部事務組合

- 胆振東部日高西部衛生組合議会
5月26日 令和5年第1回臨時会
- 日高西部消防組合議会
5月23日 令和5年第1回臨時会
- 平取町外2町衛生施設組合議会
7月7日 令和5年第2回定例会

発行 北海道日高町議会
 発行日 令和5年7月20日
 編集 広報広聴常任委員会
 眞壁 悦夫 薦 守
 工藤 守弘 梅木 聡
 渡部 力 井上 義生
 堂前 保志
 住所 〒059-2192
 北海道沙流郡日高町門別本町210-1
 TEL 01456-2-6500 FAX 01456-2-5611

議会ライブ中継！！

ユーチューブ

YouTubeで、配信試行しています。



◀ 携帯電話のカメラをかざすと日高町議会事務局が投稿した動画一覧のページが表示されます

パソコンからは「日高町議会」「YouTube」で検索！

次に一般質問がある会議は9月です。